

News Letter

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)



文部科学省科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)
YAMANASHI NETWORK
FOR DIVERSITY & INNOVATION

Vol. 10 2023年
3月発行

ご報告

山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞 表彰式を開催しました

令和4年11月29日(火)、甲府キャンパス大村智記念学術館にて、山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞 表彰式を開催しました。

この賞は、優れた研究成果を挙げた本学の女性研究者を顕彰することにより、研究者の研究意欲を高め、将来の学術研究を担う優秀な女性研究者の育成及び男女共同参画を促進する目的で創設され、今年度は7回目の受賞式となりました。

今年度の受賞者は下記のとおりです。島田眞路学長より受賞者への激励の言葉とともに、賞状と花束が授与されました。



	所 属	氏 名	研究テーマ
優秀賞	工学域基礎教育センター 准教授	井上 久美 (いのうえ くみ)	バイオをはかる、バイオではかる
奨励賞	大学院医工農学総合教育部(修士課程) 生命環境学専攻バイオサイエンスコース 1年次	足立 遥郁 (あだち はるか)	胎生期のタンパク質制限が、出生後の仔の腸バリア機能に与える影響

ご報告

「山梨大学男女共同参画講演会」を開催しました

令和4年12月21日(水)、山梨大学男女共同参画推進室および地域人材養成センター主催、シミックホールディングス株式会社および株式会社はくばく共催「令和4年度 山梨大学男女共同参画講演会」をZoom配信にて開催し、115名が参加しました。

講師として、一般社団法人日本リーダーズ学会 代表理事、リーダーズアカデミー 学長、早稲田大学エクステンションセンター 講師の嶋津 良智(しまづ よしのり)氏を招聘し、「業務改善においてリーダーの果たすべき役割」と題してご講演いただきました。講演では、業務改善を導くための仕組みについて、「目的」と「目標」の使い分け、対象者と行動を明確にした「環境マネジメント」、仕事の仕分けを行う「劣後順位」をキーワードに、身近で分かりやすい具体例を沢山挙げて説明されました。

講演会後のアンケートでは、「身近に感じやすく、想像しやすい具体例なども取り入れていただき分かりやすい内容でした。」「リーダーとしてのヒントをたくさん頂くことができました。実際の課題点に対してどう取り組むとよいかも分かり、参加できてよかったです。」「リーダーとして部下の業務改善に対する役割を考えるとということだけでなく、リーダー以外のメンバーも自己の業務効率改善に対しての参考、学びとなる内容であったと思います。」等の感想をいただき、実りある講演会となりました。



ご報告 女性研究者研究報告会・交流会を開催しました

令和5年1月20日(金)、甲府キャンパス学生会館にて、女性研究者研究報告会・交流会を開催しました。

これは、「文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」から助成を受けた女性研究者による研究発表・報告を行ったものです。

山梨大学の大学院生らによる研究発表会「初めまして私の新世界～サイエンスの異世界融合～」と同時開催され、両企画あわせて69題の研究発表の他、参加者とのフリーディスカッション、交流会も行い、山梨大学教職員・学生、シミックグループ・株式会社はくばく、山梨県内企業の社員等約180名が参加しました。

参加した女性研究者からは「研究の進みが大きくなく、少し心配しながらの参加でしたが、いろいろな方と交流ができ、また“いいね”のメモをいただき、とても力づけられました。」「学内で研究について語り合う会に参加した事が無かったので、大変新鮮で他学部の学生さんや先生方のお話ももっと聞いてみたいと思う、良い機会でした。」「普段話さない方々とお話しする機会となり、とても楽しかったです。」などの感想をいただきました。



ご報告 第3回スキルアップセミナー「英語論文の書き方オンラインセミナー」を開催しました

令和5年2月22日(水)、山梨大学および山梨県立大学の教職員・学生、シミックホールディングス株式会社および株式会社はくばくの社員を対象としたスキルアップセミナー「英語論文の書き方オンラインセミナー」を開催し、65名(セミナー後の視聴も含む)が参加しました。英文校正エナゴの協力を得て、米国ニューヨーク州立大学バッファロー校 数学科教授の増田 直紀(ますだ なおき) 博士を講師として招聘しました。

セミナーでは、「目指せ大型予算獲得! 助成金申請書の書き方」と題して、応募できる助成金について幅広くリサーチする方法やインパクトのある研究計画書を書くための基本的な構成要素、申請書類の提出前後にすべきことなどについて具体的にご教授いただきました。質疑応答の時間には参加者から多くの質問があり、講師の増田 直紀 博士から熱心な指導をいただきました。

参加者からは、「研究初心者にとっても、分かりやすい内容でした。」「世界を視野に入れ、また非常に広い範囲での研究費獲得のためのご講義により、非常に勉強をさせていただき、大変刺激を受けました。」などの感想をいただきました。

